

沖縄を戦争の拠点にするな

いまこそ県民の総意で はね返そう

来年1月の名護市長選が迫るなか、安倍政権は「普天間基地の閉鎖・撤去」・県内移設反対という「県民の総意」を分断、切り崩し、新基地を力ずくでおしつけようとしている。

これと一体に、あの戦争を肯定・美化し、憲法9条をもつ日本をアメリカといったしに海外で「戦争できる国」にしようとする暴走を始めています。秘密保護法ができたなら、米軍基地をおしつけられている県民はいつでも「スパイ扱い」されてしまいます。

「県民の総意」にわす

安倍政権は許せない

安倍政権のもとで「島ぐるみ」運動は重大な局面を迎えます。「県民の総意」は「建白書」に示されているように揺るぎません。

オスプレイ撤去、県内移設反対、日本列島政府にあらためてしめし、基地おしつけをはね返していくことはありませんか。

名護市議会

基地建設も自然破壊も認められない

辺野古埋め立て反対 決定

地元の声うけとめ、政府は断念せよ

辺野古埋め立ては、基地建設に直結するとともに、自然保護のため、埋め立てを禁止している県条例にも違反——名護市

議会は埋め立て反対を採択、知事へ意見書を提出しました。知事は政府が迫る埋め立て申請を拒否するべきです。

県民の声を知事へ届け、県内移設をキツパリ断念させましょ



県内41市町村のすべての首長と議会の議長、県議など144人が、オスプレイ配備即時撤回、県内移設反対などを要求した「建白書」を安倍首相に手渡しました（1月28日）。

基地被害の苦しみはどこに移しても同じ 普天間基地は無条件閉鎖・撤去しかない

県内移設しないと普天間基地が固定化される？ とんでもありません。普天間基地が17年もすわっているのは、政府が「県民の総意」に背いて、「県内移設」に固執しているからです。

「海にも陸にも米軍基地は造らせない」

名護市長は **稲嶺ススム** さん



前市長は「辺野古移設推進」。県議は「辺野古も選択肢の一つ」。どちらも基地推進です。「県民の総意」でまとまるのは稲嶺ススムさんです。

●名護市のお知り合いに、支援を広げてください。

憲法いかし

紛争は話し合いで解決を

沖縄を平和の発信地に

尖閣問題の解決

武力対決でなく
話し合いでこそ

「日中国に領土問題は存在しない」という政府の立場では、尖閣諸島問題は解決できません。尖閣は日本の領土と、道理ある主張をかげ外交交渉に踏み出すことが問題解決の道です。
この努力もせず、尖閣問題を基地強化に利用することは、問題解決になりません。

「紛争を戦争にしない」——世界の流れです

紛争があっても話し合いで解決する——こうした仕組みが東南アジアや中南米でとられていきます。日本、中国、韓国、北朝鮮のある北東アジアでも、紛争を話し合いで解決する平和の仕組みをつくるために、日本が先頭にたつときです。

基地なくし

憲法9条が

輝く日本を

沖縄と全国から米軍基地がなくなれば、憲法9条が輝く平和の発信地になり、北東アジアの平和に大きく貢献できます。

基地のおおもと、日米安保条約は第10条にそって日本がアメリカに廃棄を通告すれば1年後になくなり、米海軍が対等、平等の関係になれば、真の友好もさずけます。

消費税8%は中止、TPP交渉から撤退を

安倍政権のくらし・地域破壊から

県民を守るために、稲嶺市政を支えて全力。

新基地受け入れとひきかえの交付金に頼らず 過去最高の予算を実現 だからできた。こんな実績

稲嶺市政は、新基地受け入れとひきかえの交付金に頼らず、市民本位の健全な財政運営をすすめて、くらしや地域経済振興に力を注いでいます。

市長と市職員が知恵を出し合い、普通交付金(普通交付税)を獲得。その額は、前市政の約2倍近くに増えています。

- 県内11市で初めて
中学卒業まで医療費無料 **入院も
通院も**
- 住宅リフォーム助成で
経済効果は7倍に **地元業者の
仕事を増やす**
- 総事業費約73億円で学校耐震化を促進
雇用と仕事を確保

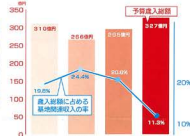


市収入役を務めた稲嶺ススムさんは予備づりのプロ。その手腕をいかんなく発揮しました。



新基地受け入れとひきかえの交付金で予定されていた内原区公民館の整備や大東区公民館の整備を新たな財源(きめこまやかな交付金事業)で実施しました。

大北区、喜洲区、蓮田原区の公民館も予算化された事業を実施中です。



「稲嶺ススムを励ますつどい」 ぜひご参加ください

稲嶺市長があいさつする予定です。

- とき 12月16日(月) 午後6時~
- ところ 21世紀の森体育館(名護市役所むかい)



日本共産党書記局長 市田忠義さんも参加します。

【共催】 統一連・日本共産党 統一連・安部厚志・くらしと民主主義を守る沖縄県統一行動連絡会議

● 沖縄県統一連
● 日本共産党